

# 本の世界へ! ステップ

さあ、本の世界へぼうけんに出かけよう! みんなに読んでほしい本を集めました。  
しょうかいしている本は、宗像市民図書館にそろえています。

「タイトル」	表紙	著者名 出版社	背ラベル
		出版年	
あらすじ			

★…読みやすい  
★★…3年生4年生にピッタリ  
★★★…チャレンジ

物語

## 「しぶがきほしがきあまいかき」



石川えりこ/作  
福音館書店 2019年

913  
イ

しぶがきを食べておどろいたちえちゃん。しぶくても、ほすとあまくなると教わり、家族とほしがき作りに挑戦する。あまいかきはできるかな。

★

## 「おひめさまになったワニ」



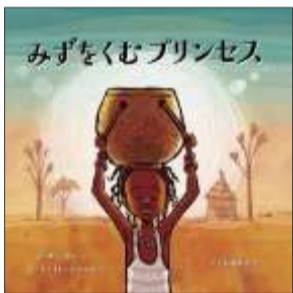
ローラ・エイミー・シュリッツ/作  
中野怜奈/訳  
福音館書店 2020年

933  
シ

コーラひめは、毎日おふろや勉強、運動で大いそがし。助けに来たワニと入れかわったひめは、外に遊びに出かける。ワニにお城は大こんらん。

★

## 「みずをくむプリンセス」



スーザン・ヴァーデ/文  
ピーター・H・レイノルズ/絵  
さくまゆみこ/訳  
さ・え・ら書房 2020年

E  
ミ

アフリカにくらすジジーの家の近くには、生活に必要な水がない。毎日、朝早くから遠くまで、母さんと水をくみに行かなくてはいけない。

★★

## 「おれからもうひとりのぼくへ」



相川郁恵/作  
岩崎書店 2018年

913  
ア

自分と似た子と自転車でぶつかりそうになってから、智の世界は変わってしまう。友達は約束の場所に来ず、部屋には見たこともない本がならぶ。

★★

## 「ケイゾウさんの春・夏・秋・冬」



市川宣子/作  
講談社 2018年

913  
イ

幼稚園でくらすニワトリのケイゾウさんには、きれいなものがたくさんある。春は大きな魚、夏はプールの水におそわれる。毎日とても大変だ。

★★

## 「トムと3時の小人」



たかどのほうこ/作  
ポプラ社 2021年

913  
タ

古道具屋で見つけた1さつの赤い本。気になるつとむは図書館で、貸出禁止になっていた同じ題名の本を見つけ、読み始める。

★★

## 「ゆりの木荘の子どもたち」



富安陽子/作  
講談社 2020年

913  
ト

サクラさんの手まり歌をきっかけに、古時計の針が逆回りし、ゆりの木荘の老人たちが子どもの姿になる。思い出をたよりにその理由を調べ始める。

★★

## 「先生、感想文、書けません!」



山本悦子/作  
童心社 2021年

913  
ヤ

「感想文が書きたくなるような話がないなら作ればいい」と思いついたみずか。みずかにまきこまれ、あかねは自分ががんばる話を作っていく。

★★

### 「メリーメリー おとまりにでかける」



ジョン・G・ロビンソン／作  
小宮由／訳  
岩波書店 2017年

933  
ロ

メリーメリーは5人きょうだいの末っ子。お姉ちゃんやお兄ちゃんたちには、めいわくがられるけれど、どんな時も自分のやりたいようにやる。

★★

### 「この本をかくして」



マーガレット・ワイルド／文  
フレヤ・ブラックウッド／絵  
アーサー・ビナード／訳  
岩崎書店 2017年

E  
コ

ばくだんで図書館もまちも燃やされた。お父さんは、借りていた本を鉄の箱に入れて、たからものだから守るようにとピーターにたのんだ。

★★★★

### 「みんなのためいき図鑑」



村上しいこ／作  
童心社 2021年

913  
ム

班で作る図鑑のテーマが決まらず、ためいきをついたのちん。それを見た加世堂さんがかいた「ためいきこぞう」の絵にたのちんはヒントをもらう。

★★★★

### 「最後のオオカミ」



マイケル・モーパード／作  
はらるい／訳  
文研出版 2017年

933  
モ

マイケル・マクロードの祖先が残した手記「最後のオオカミ」。それは少年とオオカミが、数々の困難の中をともに生きた記録だった。

★★★★

### 「二平方メートルの世界で」



前田海音／文  
はたこうしろう／絵  
小学館 2021年

E  
ニ

わたしは年に何度か大学病院の小児科に入院する。小さな部屋でひとりぼっちはずらい。ある時、テーブルのうらに言葉が書かれているのを見つけた。

### 「ヒロシマ消えたかぞく」



指田和／著  
鈴木六郎／写真  
ポプラ社 2019年

E  
ヒ

広島に住む一家をいっしゅんでうばったおそろしい原ばく。でも、にぎやかな家族写真が、かれらが生きていたあかしをしっかりと残していた。

### 「めねぎのうえんのガ・ガ・ガーン！」

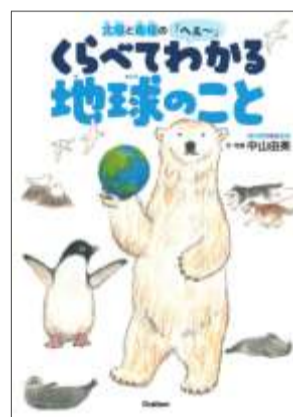


多屋光孫／文・絵  
合同出版 2021年

E  
メ

400年続く「めねぎのうえん」に、特別しえん学校の先生が、生徒を働かせてほしいと連れてきた。さまざまな人が幸せに働く農園のお話。

### 「北極と南極の「へえ〜」くらべてわかる地球のこと」



中山由美／文  
学研プラス 2019年

402  
ナ

北極と南極、にているようでちがうところがある。「北極と南極ではどちらが寒い?」、「氷の量が多いのは?」などクイズ形式でちがいを知ろう。

### 「石はなにからできている？」



西村寿雄、武田晋一／著  
岩崎書店 2018年

458  
ニ

どこにでもある身近な石をよーく見てみると、いろんな色、形、もようがある。ざわり心地もさまざまだ。これらは何からできているのだろうか?

### 「わたしたちのカメムシずかん やっかいものが宝ものになった話」



鈴木海花／文  
福音館書店 2020年

486  
ス

毎年カメムシが大発生する岩手県葛巻町の小学校。校長先生のよびかけで、子どもたちがやっかいものカメムシを調べることになった。